校友

Vol.38　平成25年10月15日

松商学園高等学校校友会
松本市県３－６－１
TEL 0263－34－2724　FAX 0263－34－0107

維持年会費の納入にご協力をお願いします

校友のみなさま、日頃『維持年会費』の納入につきましては、深いご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、学校法人松商学園は本年で創立115年となり、松商学園高等学校校友会も大正10年に発足し、会則第1条にある様に会員相互の親睦と団結を図るとともに、母校経営の母体としての使命を念頭に学園の発展に寄与の理念のもと、校友会の各々の立場の中で活動が引き継がれて参りました。その経過の中でも、昨今ではあらゆる世界の様々な分野においても全く想像できない程に全てが、激動・激変の状況下であります。

校友会も母校経営の母体としての使命の部分において年毎に使命感の温度差が顕著になってまいりました。ここで、校友会員一同の結束をより強固に再生するには、皆様方から、校友会仲間の皆さんへお声掛け等のさらなるご支援が重要となり、ご協力とご指導をお願いする次第でございます。

主な内容

◆ごあいさつ…… 2頁
◆学校の紹介…… 3頁
◆清水が丘短信…… 5頁
◆24年度卒業生進路状況 …… 6頁
◆入試情報…… 8頁
◆歴史栄光室…… 9頁
◆24年度入会金（終身会費）納入者名簿 … 10頁
◆24年度維持年会費納入者名簿 …… 12頁
◆25年 総会報告 …… 13頁
◆卒業30周年記念式典を終えて …… 15頁
◆校友ゴルフ大会…… 16頁

ごあいさつ

松商学園高等学校校友会
会長　花村薫平

校友の発刊に当たって皆様に一言ごあいさつ申し上げます。日頃は校友会活動に御協力を頂いておりますこと厚く御礼申し上げます。

歴史と伝統に輝く学園の木造校舎などが国の登録有形文化財に指定され永久保存されることになりました。2階に設置されました歴史栄光室には長い歴史を物語るようにいくつかの栄光の証が展示されておりますので、まだ御覧にならない校友の皆さんは一度母校へ足を運んで見て下さい。また本年は硬式野球部が創部100周年を迎え、校友会も100周年プロジェクトチームに参画し協力致しております。5月には早稲田実業高校、慶応義塾高校との記念招待試合を行い、早実出身で高校生の時松本球場で松商との試合の時、ライトへ場外ホームランを打ったあの王貞治選手を招いての講演会も高い評価を得ながら終わりました。引き続いての記念式典は11月23日に予定されております。大きな節目の年を迎えて更なる発展を願っております。今年は校友会より韓国の県立高校で釜山にあります釜慶（プギョン）高校を訪問させて頂きました。この高校は日本で言う県立で、野球やサッカー共に韓国では上位の力をもった高校で松商学園とは交流を結んだ高校であり、本年は10月25日来日し、26日には松本市球場で野球の試合を行う事になっております。

さて、新県立大学基本構想見直しを求める署名運動については協力を頂き誠にありがとうございました。9月23日96000余人の署名を県知事並び議長さんに提出いたしました。秀峰中等教育学校、高等学校、松本大学は『学校法人松商学園』であり、学園全体の運動として取り組んで行かなければなりません。県内私立大学の教育内容で競合する学部と学科の見直しを求める署名であり、その成行きを注視して行かなければなりません。これからの運動にも御協力をお願いいたします。高校の在校生は現在1年生から3年生まで1668人でありますが、今年は特にインターハイに出場する選手が例年になく多く、9月末日現在で97名が出場しました。その中で全国優勝が女子柔道階級別で津金恵さんが優勝、出口クリスタさんが準優勝と輝かしい成績を収められましたこと誠に喜ばしい事であります。全国大会に出場する選手の皆さんへは少額ではありますが校友会より支援させて頂いております。

結びに校友会員も年々増加しております。本年の卒業生は第112回生で390名でした。卒業生は今年で35443名となり、毎年お届けする校友会だよりは22000名を数えており全国各地で活躍されております。これからも校友会事業に御協力を頂く事をお願いし、御健勝で御活躍されますことをお祈りしごあいさつといたします。

校友の皆さまへ

松商学園高等学校
校長　金井貞徳

この3月には、390名が卒業し94パーセントの生徒が、目標大学等への進路実現を達成しました。4月には、新入生530名を迎え、県下最大規模の高校として新学期がスタートしました。松商学園には、「親和力に満ちた学園生活によって、可能性を開拓する教育的な持ち味」があります。そして、今年度はカリキュラムを一新し、生徒の育成に全力を尽くしています。

◇「硬式野球部創部100周年」

硬式野球部は、今年創部100周年を迎えました。5月25・26日には王貞治氏を迎えての記念講演会と早稲田実業学校・慶応義塾高校との記念招待試合を実施しました。王貞治氏は、3日間にわたり来松され、講演会は大変な感動を呼び、私達に生きる勇気と指針を与えて下さいました。これも、早稲田実業学校時代、昭和31・32年2度にわたり交流試合に来られたことがご縁となってのことであり、まさに100年の歴史の織りなす記念行事となりました。今後、10月26日には、韓国釜慶高校との交流試合、11月23日には記念式典と100年史の発刊を行います。記念事業については、総合トレーニングセンターの建設が9月に始まり、新屋内練習場（現在の場所に拡充新設）も来春の完成に向けて11月には工事が始まります。それにつきましては、創部100年記念募金へのご協力に深く感謝申し上げます。部員達は、足立監督のもと甲子園出場目指して頑張っております。今後ともご支援・ご協力の程よろしくお願いいたします。

◇「女子柔道3年連続日本一、目指すはオリンピック」

全国高校総体には、県下最多の97人、その他の学芸・運動の全国大会を併せると、この夏から秋にかけて196名が出場しました。柔道部は、津金恵（3年）が、女子63キロ級で優勝、2年連続で全国制覇を成し遂げ、出口クリスタ（3年）が57キロ級で準優勝と大活躍しました。松商柔道部のインターハイでの全国制覇は一昨年の出口の全国優勝から3年連続という快挙であります。その後、津金と出口は、全日本ジュニア体重別選手権大会でも2人そろって日本一になりました。2人は、リオデジャネイロ、そして7年後の東京オリンピックへの出場権獲得を目指しています。

以上、近況報告を含めご挨拶といたします。秋冷の折、校友の皆さまのご健勝をお祈り申し上げます。

学校の紹介

今年は、新入生530名を迎え、新入生は期待と緊張の入り混じった面持ちで新生活の第一歩を踏み出しました。全校生徒数9月現在1668名（男子770名、女子898名）クラス数41クラス、県下最大規模を誇る学校であります。この4月より本校待望の専用寮「源智寮」が完成しました。市内中央の大橋通り沿いに鉄筋6階建て90室を備え、1階には食堂や大浴場、自習室などの共有スペースがあり2階から6階が寮生の居住空間になっています。定員は教員を含め159人です。硬式野球部を始め、各運動部の生徒が入寮し、地域の人たちに愛され、地域に根付く寮となるような運営を心掛けていきたいと思います。

今年は野球部創立100年を迎えました。5月25日（土）に王貞治さんをお招きし、講演会が行われ、翌日は松本市野球場で早稲田実業学校、慶応義塾高校との記念試合を開催。記念試合には多くのOB、市民らが詰めかけました。試合結果は惜しくも敗れましたが生徒には素晴らしい経験となりました。

商業科では8月に長野市で開催された「デパートゆにっと」に参加。県内外の商業高校生が、自分たちで手掛けた商品を企画し販売する実習販売が行われました。本校は、松本地域のスウィーツ3品を卒業生の経営する菓子舗とともに協同開発し、当日販売したことが、マスコミなどに取り上げられ話題となりました。また、昨年度に開発した「ロイヤルそば茶アイス」は、伊藤忠食品が主催する「商業高校フードグランプリ」において全国10校に選ばれ、東京での本大会に出場。商品だけでなく当日のプレゼン等が評価され、大会事務局より特別賞を頂き、新聞でも大きく扱われました。商品開発や地域の人たちとの連携など、松商商業科の行ってきた独自の取り組みが改めて評価されたことは、日頃、地道な活動をしている生徒に大きな力を与えてくれました。

運動部

▲大活躍をした2人
出口クリスタ（左）・津金恵（右）

今年も多くの運動部が全国大会に出場し活躍しました。全国高校総合体育大会には、昨年を20名も上回る97名の選手が出場しました。中でも柔道部女子が昨年に続き活躍、個人63kg級で津金恵（3年）さんが2連覇を成し遂げました。同じく57kg級で出口クリスタさん（3年）が準優勝、出口さんは、1年時53kg級で優勝しているので階級を上げての挑戦でありました。また2人は、9月初旬に埼玉県立武道館で行われた全日本ジュニア柔道体重別選手権において、アベック優勝を成し遂げました。津金さんは昨年の秋講道館杯全日本体重別選手権で3位に入り、12月には初出場したシニアの国際大会「グランドスラム東京大会」の決勝で今夏の世界選手権代表の阿部香菜選手（三井住友海上）を破り優勝。津金、出口選手は東京五輪を迎える時は24歳。「確実に金メダルを狙える年齢だと思う。重圧に負けず、重圧をはねのける選手になりたい」「東京五輪の時は現役最後の年だと思うので、集大成にしたい。最初の五輪で金メダルを狙うのは難しいから、まずリオ五輪で経験を積むことが大切」と将来の抱負を語っています。

空手道部男子が7月、日本武道館で開いた内閣総理大臣杯第56回空手道選手権の団体組み手で6年ぶり3度目の全国優勝、同形で準優勝を果たしました。日本空手協会が主催する国内で最も歴史のある大会。日頃の切磋琢磨が実を結びました。

軟式野球部が第58回全国高校軟式選手権大会に出場を果たしました。圧倒的な強さで県大会、北信越大会を制し、4年ぶり全国最多28回目の出場権を獲得。全国大会では、1回戦で、南部九州代表の鹿児島工業高校と対戦し延長の末惜しくも1対0で敗れましたが、奥田柊投手（3年）の好投が光りました。

文化部

放送部は毎年全国大会に出場し、レベルの高い作品を作り出しています。今年も熱い思いで挑戦しました。その結果、第60回NHK杯全国高校放送コンテストで、テレビドキュメント部門（全国第5位）「未来（あす）をつむぐ絆」、創作テレビドラマ部門で制作奨励賞（全国第6位）「Straight～夢を白球をのせて」、創作ラジオドラマ部門で制作奨励賞（全国第6位）「ジェンダー週間」、朗読部門で松倉加奈さん（2年）が入選しました。

松商祭

第66回松商祭が校友のみなさまからのご支援を多くいただき、8月23日（金）～25日（日）に開催されました。今年度は「千紫万紅」をテーマに、全校生徒1600人の笑顔や個性、校友のみなさまや地域の方々の思いをこの松商祭を通して大きな華にし、新しい松商を作りたいとの思いで準備をしてきました。今年度は学芸部の展示・発表をより充実させ、2学年は修学旅行の事前学習として沖縄をテーマに展示を行い、また沖縄の食材等を取り寄せ「沖縄物産展」を開催しました。一般公開では天候が心配されましたが、約3000人のお客さんを迎え、活気溢れる2日間となりました。各クラス・クラブの模擬店では、生徒が仕入れから販売まで行い、多くのクラスで収益をあげることができました。校内では、放送部・美術部・書道部・写真部・新聞部・茶道部・琴部・棋道部・ビジネス情報技術部・ハングル同好会・漫画アニメーション同好会・環境自然学習会・文芸同好会・軽音楽同好会が発表・展示を行い、茶道や棋道では実際に体験することもできました。ビジネス情報技術部の販売は好評で、この販売を目的に来られたお客さんも多くいらっしゃいました。環境自然学習会は理科室に水槽を置き、熱帯魚を中心としたミニ水族館を設営し、小さなお子さんたちに喜んでいただくことができました。視聴覚室では、今年度の全国大会で上位入賞した放送部が上映会を行い、福島県へ原発問題を取材に行った映像などを見ていただきました。また、ダンスや演劇は有志が集まりステージや教室での発表で盛り上げてくれました。ダンスでは個人で全国クラスの大会へ出場する生徒もおり、レベルの高い発表となりました。昨年度以上に『学芸部』を中心に充実した発表・展示となり、楽しんでいただけたと思っています。

松商祭の開催にあたり、生徒会を中心に夏休み前から準備をしてきました。今年は日曜日に後夜祭を行うこととなり、一般公開の終了時間が例年より早くなりましたが、本当に多くの方々に来校していただきました。校友会、地域の皆様方には本当にお世話になりました。日程変更もあり、生徒会役員も0からの出発ということで企画・運営をしてきました。準備段階からの役員の「個性」のぶつけあい、全校生徒のそれぞれの思いを結集することで今年の松商祭は無事終えることができたように思えます。昨年の松商祭で得た「幸せ」と今年の松商祭で得た「友情」「絆」は生徒たちの今後の生活に大きな糧となるはずです。来年度の松商祭も校友や地域の方々からのご支援をいただき、伝統と創造の「松商祭」を開催していきたいと考えております。今後ともよろしくお願い致します。

（有）グリム 竹内久二 （67回卒）0263-46-3111	**（株）大月酒店** 大月吉史 （57回卒）0263-28-8500	**田中スチール工業（株）** 田中嘉隆 （58回卒）0263-25-9610	**（株）丸谷工業** 丸谷義一 （60回卒）0263-25-4008
元禄 吉田屋 内山美奈子 （88回卒）0263-62-2907	**三平堂商店** 坪田洋治 （61回卒）0263-64-3011	**（有）サンユー製作所** 百瀬俊雄 （54回卒）0266-28-6563	**大沢会計事務所** 大沢利充 （67回卒）0263-34-1445
（有）会田醤油醸造店 滝沢善長 （65回卒）0263-64-2024	**（株）長印エキスプレス** 山田範行 （67回卒）0263-57-6668	**あずみの佐藤販売店** 佐藤妙子（旧姓 黒岩） （59回卒）0263-77-5255	**（株）草田組** 草田耕一郎 （65回卒）0263-64-2168

清水が丘短信

全国大会出場者に特活奨励金を贈呈

松商学園高等学校校友会の事業の一環として、母校のクラブ活動で各種全国大会に出場するクラブに対し花村会長より特活奨励金を贈呈しました。

①平成25年3月18日に「平成24年度全国選抜大会」に出場する部活。
贈呈先：テニス部・柔道部・卓球部・空手道部・ソフトテニス部・なぎなた部の6クラブ選手74名と引率教諭。

②平成25年7月10日に「平成25年度全国高校総合体育大会」に出場する部活。
贈呈先：サッカー部・柔道部・テニス部・卓球部・空手道部・ソフトテニス部・バトミントン部・陸上競技部・ウエイトリフティング部・なぎなた部・水泳部・新体操部・馬術部の13クラブ選手97名と引率教諭

③平成25年7月10日に「全国高校総合文化祭」に出場する部活。
贈呈先：放送部・商業科（簿記）の2クラブ員26名と引率教諭

④平成25年7月10日に「全国ダンスドリル選手権大会」に出場する部活。
贈呈先：トワリングバトン部選手24名と引率教諭

⑤平成25年8月9日「第58回全国高校軟式野球選手権大会」に出場する部活。
贈呈先：軟式野球部選手29名と引率教諭

4年ぶり全国最多28回目の出場

最後にまとめとして一言、文武両道に大きく活躍した年でありました。

第六十九回生　還暦同窓会

我々69回生の還暦同窓会を平成25年10月27日に深志神社梅風閣に於いて、来賓に金井校長、花村校友会長、牧野70回学年代表、当時の担任2氏の出席を頂き、同窓生108名の参加を以って盛大に開催いたしました。登録有形文化財に認定された校舎前に集合し、ほんとうに久しぶりの校舎と新校舎を見学。正門前のヒマラヤ杉が巨木になり時の流れを感じたものです。深志斎館宮司様より、今後の健康、そして母校松商学園の更なる発展を祈念しご祈祷を頂戴しました。

同窓会に先立ち、既に故人となられた4名の恩師と残念にも共に本日を迎える事の出来なかった27名の同窓生への御冥福を祈り心からの黙祷を捧げました。当日は同窓生も出演している『おじさんコンサート』のメンバーに特別参加をして頂き、大いに盛り上がりました。会場では社団法人松商サポートにより学校関連グッズ（CDやバッジ、フェイスタオルや、はがきセット）の販売もいたしました。

夢のような宴席はあっという間に過ぎ、2時間半ではとても足りません。全員があっという間に当時までタイムスリップが出来、笑顔が弾けました。還暦同窓会では無く3回目の成人式だと言う位元気な69回生でした。『元気にしてたかや』を合い言葉に再会を誓った次第です。

松商学園高等学校　平成24年度卒業生進路状況

全体の受験者数

平成24年度卒業生は入学時に近隣の公立高校が全て1クラス増になり本校は定員割れになった年である。特進・選抜コースの生徒数は前年の4割しかおらず一般受験で進学する生徒が少なくなってしまったので厳しい年であった。卒業生３９０名中３６７名（９４・１％）が進路実現し卒業した。

国公立・難関私大合格者について

選抜進学コースは、特別進学コースとほぼ同一カリキュラム（0時限から7時限までなどの授業形態を工夫しての授業）で卒業生も3年目になり、国公立・難関私立大学への合格者数が毎年増えてきていたが、平成24年度は減ってしまった。国公立大学への合格数は、平成24年度は16校（H22 19校　H23 37校）と大幅減となった。また、全国の4割以上の受験生を集めている21の難関私立大学への合格は66校（H22 79校 H23 94校）と頑張ってはいるが総数では前年より減ってしまっている。

両コースともにハイレベルな授業・大手予備校講師による特別講義・メンタルトレーニング等の取り組みを一緒に行い切磋琢磨するなどの相乗効果がある。平成25年度は生徒数も多いので果敢にチャレンジし、多くの国公立大学・難関私立大学に合格することを期待したい。

平成24年度卒業生進路状況

進学について

進学３４０名（78・2％）である。進学者３４０名の内訳は大学１８０名（46％）、短大58名（15％）、専修・専門学校１０２名（26％）であった。

大学では、国公立大学へ16名（現役5名、浪人11名）合格した。その内信州大学へは4名合格である。私立大学への進学者１７５名（現役）は、一般入試、指定校推薦入試、ＡＯ入試、一般推薦入試、部活動推薦入試など多様な入試制度を積極的に活用して合格している。全国の私立大学約５８０校中難関21大学への合格は、早稲田大学（1）、東京理科大学（1）、明治大学（10）、青山学院大学（2）、中央大学（5）、法政大学（3）、日本大学（14）、東洋大学（7）、駒沢大学（7）、専修大学（11）、立命館大学（6）、京都産業大学（1）、龍谷大学（1）である。短大への進学者は58名であった。進学分野は、医療・幼児教育系への進学をはじめ多岐にわたっている。専門学校への進学者は、１０２名で医療系38名・美容系16名など資格を取得できるコースに進んでいる。

就職について

就職希望者25名（6・4％）全員が就職できている。就職決定率１００％であった。

本校では、1年次から計画的に職業適性検査、職業講話、キャリア教育、会社見学などを実施し、職業意識を高め自己理解の深化に努めてきている。厳しい就職雇用状況の中、社会で必要とされ、生きがいを感じて人生を送れるようにと願い指導している。昨年度の就職希望者25名（6・4％）は、早めに準備・試験対策・会社訪問などを行い採用の内定を受けた。就職先は、松本市役所（2）、長野県警察、飯田広域消防、中部電力（長野支社）、キッセイ薬品工業、小林会計事務所・病院（安曇野・佐久総合・松代総合）等に決まった。

進路先から見た各学科・コースの特徴

【商業科】

資格取得と部活動や学習に頑張り、推薦入試制度を利用するケースが多い。

進学74名、就職10名（84名卒業進路実現率１００％）

四年制大学27名（32％）、
短大20名（24％）、
専修・専門24名（32％）、
就職10名（12％）

《合格者数》
私立大学27名、
短大（国公私）20名、
専修・専門27名

《主な4年制大学》
東京理科大・専修大・松本大（5）・獨協大・亜細亜大・日本福祉大・二松学舎大・名古屋商科大・山梨学院大・東京国際大・帝京科学大・大東文化大・千葉商科大

【普通科特進コース】

センター入試試験、一般入試を受験し国公立大学、難関私大学を目指す。

進学13名、浪人・その他5名（18名卒業進路実現率72％）

四年制大学10名（56％）、
短大1名（6％）、
専修・専門2名（11％）、
浪人5名（28％）

《合格者数》
国公立大学2名、
私立大学14名、
短大（国公私）1名、
専修・専門2名

《主な4年制大学》
信州大・高崎経済大・法政大・専修大（2）・近畿大（4）・杏林大・日本福祉（2）・大阪芸術大・清泉女学院大・東京家政学院

【普通科選抜コース】

学業と部活動の両立をはかり推薦入試、センター入試試験、一般入試を受験し国公立、難関私大を目指す。

進学16名、浪人・その他11名（27名卒業進路実現率67％）

四年制大学13名（56％）、
短大2名（7％）、
専修・専門1名（4％）、
浪人・その他11名（41％）

《合格者数》
国公立大学2名、
私立大学13名、

短大（国公私）2名、
修・専門2名
《主な4年制大学》
信州大（2）・早稲田大・明治大（3）・青山大・専修大・京都産業大・東京経済大・二松学舎大・日本医療科学大・大妻女子大

【普通科文理進学コース】

学業と部活動を両立させ、難関大学への進学を目指す。
進学93名、浪人・その他5名（98名卒業進路実現率95％）
四年制大学63名（64％）、
短大14名（14％）、
専修・専門16名（16％）、
浪人・その他5名（5％）
《合格者数》
国公立大学1名、
私立大学76名、
短大（国公私）15名、
専修・専門17名
《主な4年制大学》
都留文科大・明治大（2）・日本大（3）・芝浦工業大・大東文化（2）・北里大・同志社女子大・立命館大（2）・神奈川大（2）・学習院女子大・亜細亜大・東京電機大・帝京大・共立女子大・玉川大・武蔵大・松本大（5）・佐久大…etc

【普通科総合進学コース】

学業と部活動の両立をはかり推薦入試、一般入試で進路実現を目指す。
進学147名、就職15名（165名卒業進路実現率98％）
四年制大学67名（41％）、
短大21名（13％）、
専修・専門56名（34％）、
15名就職（9％）、
浪人・その他3名（2％）
《合格者数》
国公立大学2名、
私立大学65名、
短大（国公私）21名、
専修・専門56名
《主な4年制大学》
明治大（2）・青山大・専修大（2）・東洋大・日本大（3）・駒澤大（2）・神奈川大（3）・大東文化大（3）・松本大（9）・亜細亜大・南山大・日本体育大・帝京大・関東学院大・武蔵大・杏林大・帝京科学大・全南大学校……etc

進路実現のための取組

日頃の学習での学力向上と部活動での人間力向上を前提に、目的を明確にした目標設定をし能力を引き出す工夫と努力をしている。また、より良い進路実現を目指して、進路指導部、学年、担任、クラブ顧問、PTA（保護者対象の「進路セミナー」（3年）、「進路講演」（全体12月）、「進路講演」（2年、11月実施））が協力して各種取り組みをしている。

（1）自己理解を深め、意識を高めるための取り組み
職業講話　6月（2学年全員）　9月（1学年全員）
進学講演会　2月（2学年全員）
12月（1学年全員）
特進講演会　4、5、10、11月（特進全学年）
進学研究会（難関大進学、国立（信大など））
就職対策講座（7月，8月）

（2）キャリア教育の推進
1年次　キャリアガイダンス　9月（1学年全員）
2年次（夏季休業・春季休業中）に希望企業でジュニア・インターンシップ（職業観育成）
3年次（就職希望者）は企業見学を実施

（3）進路研究・ガイダンスの推進
学部・コース別模擬講義（1年）
コース別進路ガイダンス（2年）
就職・進学ガイダンス（3年生全員に対して5月実施）
学校別（大学など約80校参加して本校で実施）個別進学相談会（3年生全員・2年生の希望者　7月）
2年生徒と、その保護者に対して3月学ぶ分野別ガイダンス
大学フェアーに参加（特進・文理コース）
進学準備ガイダンス（2年）
明治大学キャンパスツアー（7月）
明治大学教授による模擬授業（10月）

（4）情報提供の充実
進路相談室インターネット20台、選択室10台、ワープロ室15台、図書館にも進路用パソコン2台を設置しインターネットを自由に活用してもらう。
進路指導室の前の廊下を利用して各種資料を提供・配布

（5）個別相談の充実
面接対策講座（8月）

（6）センター試験対策講座・国立大個別試験対策講座・難関私立大対策特別講座
（7）小論文対策講座・表現サポート（1・2年　年5回）

（8）就職・公務員対策講座
（3年就職希望者に対して6・7・8月実施）

（9）補習授業・サテライト講座開講（通年・長期休業中実施）
大手予備校講師によるセンター試験・難関私大国公立二次対策特別講座（3月・7月・11月・12月）

（10）学年統一模試・小論文試験の充実
（3年：7月、1・2年：11月，2月実施）
全国模試（希望者対象）
3年10回、2年5回、1年3回

特別進学コースへの対応

「持てる力を可能な限り伸ばす」を目標にして
・オリエンテーション合宿（1年4月）
・補習授業、朝テストの実施
・サテライト講座（代ゼミ、河合塾、駿台の3社を導入）の開講
・メンタルトレーニングの活用
・学習量確保のための8限目授業の設定
・勉強合宿（夏季休業中）
・土曜日授業（毎週）
・模擬試験を年10回実施
・センター試験会場にてプレ模試を受験（12月実施）
・国公立2次試験対策として小論文講座を長期休業中に実施
・国公立2次試験対策（個別大学二次対策講座　1・2月）

入試情報

総募集人数 450名		
	商業科(男女)80名	2年次より、●会計システムコース・●ITメディアコースを選択
	普通科(男女)370名	●総合進学コース……120名　●選抜進学コース……70名 ●文理進学コース……120名　●特別進学コース……60名

■詳細については生徒募集要項をご覧下さい。　※印については在籍する中学校の先生にご相談下さい。

特奨生入試	[試験]12月21日(土)	区分	対象となる学科・コース	出願条件	面接試験	学力検査
	商業科特奨生	専願	商	18以上(5科)	個人	なし
	普通科特奨生	専願	総 文 選 特	20以上(5科)	個人	なし
	運動部特奨生	専願	商 総 文 選	※	個人	なし

推薦入試	[試験]1月22日(水)	区分	対象となる学科・コース	出願条件	面接試験	学力検査
	学 業 推 薦	専願	商 総 文 選 特	※	集団	なし
	クラブ推薦	専願	商 総 文 選	※	集団	なし
	課外・特技推薦	専願	商 総 文 選	※	集団	なし

併願入試	[試験]1月23日(木)	区分	対象となる学科・コース	出願条件	面接試験	学力検査
		専願/併願	総 文 選 特	※	集団	なし

一般入試	[試験]2月20日(木)	区分	対象となる学科・コース	出願条件	面接試験	学力検査
		専願/併願	商 総 文 選 特	※	なし	国・数・英(記述)

帰国生入試	[試験]12月21日(土) 1月22日(水) 2月20日(木)	区分	対象となる学科・コース	出願条件	面接試験	学力検査
		専願	商 総 文 選 特	※	個人	なし

中国料理 百老亭
出井健二（66回卒）
出井健太郎（95回卒）
0263-32-4220

(有)本郷商店
本郷剛史
（80回卒）0263-64-2202

浅輪食糧店
浅輪周平
（54回卒）0263-25-1349

(有)ミヤサカ印刷
宮坂勲
（短15期卒）0263-47-3017

松商野球部創部百年記念展開催

日時…11月23日(土) 9時30分～15時30分　場所…松商学園歴史栄光室

『松商野球部百年史』も頒布

（9時30分～13時まで）

◆100年前のユニフォーム写真など貴重な新資料発見◆

『松商野球部百年史』編纂も大詰めとなった7月以降、多くの貴重な新資料が寄贈・発見された。大正2年創部当時のユニフォーム写真、二木有初代野球部長所蔵写真帖からは大正9年甲信野球大会初優勝写真、柔剣道場下の倉庫からは昭和3年全国優勝牌(刺繍額面)と昭和4年信時潔作曲松商校歌原譜、戦後松商野球の復活を果たした胡桃沢清元監督のご遺族からは旧蔵アルバム・日本学生野球の父飛田穂洲からの手紙・高校野球の父佐伯達夫の色紙・カップ・賞状などが寄せられ、順次整理して展示される予定である。

◆平成3年選抜準優勝思い出の応援グッズ寄贈とメダル寄託◆

平成3年の選抜準優勝・夏ベスト8・国民体育大会優勝という大活躍の記念の品々(準優勝メダル・スポーツ栄誉賞メダル等)を、当時の選手だった二村武氏(91回)から寄託を受けた。また、中野美智子氏(91回)より、平成3年の選手のサインや応援グッズ(緑の小旗・帽子・メガホン・団扇・ペナント等)が寄贈され、本校所蔵の当時のユニフォームや写真等を合わせて展示している。

◆王貞治さん松商学園歴史栄光室見学◆

5月25日、松商野球部創部100年記念講演会出席のため来松された王貞治さんが、講演会終了後、木造本館や歴史栄光室を見学された。

大月吉史元監督から寄贈された「早稲田実業学校創立記念茶碗」と、当時1年生の王さんが登板した昭和31年の早稲田実対松商戦のスコアブックや、昭和32年、松本県営球場で右翼場外に本塁打を放ったときの信陽新聞記事を始め、木次文夫の署名入り『野球年鑑』、飛田穂洲の「雪辱」の文字の刻まれたバット、「飛田忠順」のサイン入りボールや松商のユニフォームなどを熱心に見学された。また、記念に肖像とバットにサインを頂き、さらに早稲田実業と松商の90年にわたる交流の証として、一枚の色紙に、王貞治・宮井勝成・小林昭仁の三氏のサインを頂き展示した。

◆高校総体優勝コーナー新設陸上走り幅跳び全国優勝メダル寄贈◆

平成25年1月9日、大日向暁子氏(67回)から、昭和41年度全国高校総合体育大会での優勝メダルが寄贈された。

大日向氏は、昭和41年8月1日、青森県営陸上競技場で行われた昭和41年度秩父宮賜杯第19回全国高校陸上競技対校選手権大会を兼ねる全国高校総合体育大会陸上競技に出場し、フィールド競技女子走り幅跳び決勝で、5m66を跳び、県高校新記録をマークして優勝。10月には、大分市営陸上競技場で開かれた第21回国民体育大会女子走り幅跳びでも5位入賞を果たした。今回の寄贈を受けて新たに高校総体優勝コーナーを設置した。

◆柔道部・テニスの活躍も優勝コーナーに◆

平成24年度インターハイにおいてテニス部の男子ダブルスで長野県勢として初優勝した諱五貴、西脇一樹君と、柔道部で、63キロ級で優勝した津金恵さん、平成23年度インターハイ52キロ級で優勝した出口クリスタさんの優勝に関わるメダル・楯・賞状等を借用し、陸上の大日向さんのメダルとともに高校総体優勝コーナーに展示した。柔道部は平成25年度も全国優勝と大活躍している。

◆寄贈品受け入れ◆

◎平成24年9月以降　敬称略

24・11・15　三代澤本寿作学園賞紙挟・校友・学帽・アルバム他　久保田一男(61回)

25・1・9　昭和41年度インターハイ走り幅跳び優勝メダル　大日向暁子(67回)

25・5・14　昭和31年早稲田実業学校創立記念茶碗　大月吉史(57回)

25・5・15　平成3年応援グッズ(団扇・メガホン・帽子・ペナント)他　中野美智子(91回)

25・7・5　昭和3年全国優勝時写真額装　坂井廣昭

25・7・17　昭和27年諏訪湖横断競泳大会優勝カップ・賞状他　金井禧松(54回)

25・8・22　胡桃沢清元監督所蔵野球関係アルバム・資料等一式　胡桃沢よし

◆寄託品受け入れ◆

25・5・15　平成3年準優勝メダル・スポーツ栄誉賞・国体賞状他　二村　武(91回)

◆松商野球100年の歴史を集大成『松商野球部百年史』11月23日頒布開始◆

夏の甲子園35回出場(全国優勝1回準優勝1回)、春の選抜15回出場(準優勝2回)、国体優勝1回、明治神宮大会優勝1回、準優勝2回という輝かしい歴史を持つ松商野球部の100年を、写真約560枚を使って親しみやすく構成。通史編では年ごとの大会の概観や主な試合経過、全公式試合の記録を収載。「松商野球人物誌」、「松商野球ゆかりの人びと」、「データでみる松商野球」、「歴代監督座談会」、「監督対談・指導者座談会」など興味深い読み物が掲載されている。

『松商野球部百年史』は、A4判箱入り約800ページ・口絵24頁。

購読希望者には実費頒布5000円

(郵送の場合荷造り送料として別途1000円)

11月23日頒布開始。申し込み受け付け開始10月15日より

郵送の場合は振込用紙で前払いをお願いいたします。

松本地方の一部書店でも取り扱います。直接申し込んで、現品引き換えでお支払い下さい。

高美書店(松本市中央)、笠原書店南松本店(松本市南松本イオン内)・笠原書店本店(岡谷市)、平安堂あずみ野店(安曇野市豊科)

なお、11月23日の野球部創部百年祝賀会の記念品になっています。

【申し込み・問い合わせ先】

松商サポート

電　話：0263－34－2745

FAX：0263－34－0107

入会金(終身会費)納入状況

平成24年度入会金(終身会費)納入者名簿

43回卒　梅田国人　榊原辰雄

59回卒　永盛萬城

61回卒　草間義一郎

62回卒　藤原義夫　平林武

64回卒　下里泰郎

70回卒　小松晃

75回卒　小山恵嗣

79回卒　曽根原孝

110回卒　大久保美穂

111回卒　青柳悠太　岩城薫

112回卒　市村彩香　今藤亮輔　岩岡沙季　歌田遥　大久保佳希　奥原健　織田里咲　金子友里恵　上條友紀　神田万智子　倉科真依子　小林奈央　篠﨑琳子　白川崇　須山藍　田上莉那　塚田有希　坪田唯　寺澤慶紀　鳥山菜々美　那須野雅宏　西村滉祐　野口颯太　野村健太　羽生遼平　林由貴絵　布野達矢　丸山香保　丸山彩那　丸山貴倫　村上葵　柳澤英里　柳島苑華　由上真衣

二年生　田中結莉愛　宮下竜弥　橋本修治　古畑如菜　渡辺航　大池成奈　清水萌花　松田龍磨　丸山高彌　丸山知広　森田綾　山田琴葉　奥灘悠　小林沙彩　白鳥悠斗　千國健介　永田綾菜　松倉可奈　横内龍之介　吉川侑佑　青柳佑輔　今藤美紀　岩岡孝輔　柳澤笙　佐々木悠吾　篠原貫太　髙橋伶奈　内藤未来　前田菜々美　矢澤寛知　山岸竜太　久保田凌　小平一樹　西沢美優　日岐大成　古籏正隆　太田拓海　小布施夏咲　木下甲斐　筒木雄大　深尾周平　須澤優希　工藤瑞妃　角田まり　東城圭祐　蓑輪昇吾　大澤昇智　太田晴香　小口広朗　清澤渉　武居李奈　遠山知佳　中田聖志郎　飯澤岳洋　兒玉小春　小林大我　瀬古千絵　中島佳奈子　林あすか　石川実玖　後藤吉崇　崔洋得　鹿田和見　塚﨑康平　小野隆哉　中澤諒　竹下佳那　竹花秀哉　竹村晴香　平川颯　山﨑知将　山田直弥　青柳優　小林洋典　永島あすか　山口真由

一年生　赤羽真菜　岩石ひかる　上原果歩　大谷研佑　大日向南　小松美幸　塩野雅也　杉山雛乃　鈴木岳大　諏訪秀聖　髙嶋励　高宮真帆香　竹花みなみ　鳥原沙織　仲井伶奈　中川綾乃　中野瑠巳　原直人　弘田アリサ　深澤すずか　三上銀次郎　宮本康平　柳澤希実　吉澤亜弥　吉田美奈　麻田弥那　浦野厚寿朗　衛藤みのり　大日向大輔　大日方希　小林雄太　近藤真里奈　志村美優

校友

關 竜冶	瀧澤 翔	寺島 美紀	中山 瑞穂	林 靖也	原野 晃多	藤原 伊織	藤原 颯希	降幡 美沙	松田 理沙	丸山 葉月	矢崎 晃史	百瀬 千尋	宮島 陽南	矢島 慎吾	吉島 優花	吾郷 諄弥	縣 隆裕	池上 哲矢	石井 亜実	石井 雅啓	伊藤 なせ	岡本 伸	大角 俊徳	尾川 慎吾	上條 紗也香	川口 愛佳	熊谷 衣織	小林 俊瑛	酒井 隼斗	坂槇 佑里子	塩原 和輝	清水 玲那	鈴木 康載
関 雅聖	波多腰 充	花村 瑠緯	細田 侑希	本木 ちひろ	矢野口 愛	米山 勇輔	和田 純之介	渡邉 康二	渡辺 健瑠	寺島 滉己	茨木 秀仁	新井 隼斗	青柳 利佳	笠井 智貴	片桐 啓斗	高橋 壮大	三井 香澄	高橋 奈央	橘 真由	永井 宏樹	古籏 優花	深井 茉菜	松原 領汰	丸山 夏実	村上 大成	森田 朱音	村山 栄多	矢ヶ崎 大輝	矢澤 菊華	吉澤 嵩人	山岸 梨紗	生坂 公拓
井口 泰星	犬飼 湧大	大澤 恭祐	大塚 咲穂	大塚 みな美	川下 拳正	工藤 哲生	久保田 紋菜	小森 大輝	滝澤 樹里	寺島 滉己	西澤 美優	中山 怜哉	中野 千夏	羽賀 和也	藤澤 絵梨	宮坂 蘭	三井 香澄	小笠原 帆風	帶川 大輔	酒井 俊樹	小澤 菜緒	小澤 駿	上條 亮輔	下林 隼也	榛葉 陽俊	鈴木 美香	菅谷 伊生利	寺沢 真由紀	中垣 瑛介	田中 諒	田中 瑞希	中川 雅之
成田 絵瑠	仁科 肇	深澤 亨太	藤内 奈瑠美	藤松 千里	古町 進太郎	松本 捷太郎	丸山 翼	三井 智也	向野 恵菜	邑上 佳菜子	荒井 夢羽	赤羽 紗織	横山 祐樹	飯塚 敦也	伊澤 朱璃	大嶋 康平	臼井 咲姫	藤井 えりか	平林 紗季	戸部 汐美	中村 元	櫻井 菜穂	横山 陽葉	田所 玄太	田中 雅人	吉原 聡士	敦森 凛子	有賀 茜	植西 栞	上原 明里	牛越 香穂	福田 寛矩	御子柴 雅斗	三澤 岳志	柳沢 茉歩	横澤 萌	山田 聖美	餘田 和奏
安喰 春瑠	新倉 健太	岩垂 茉依	奥原 鈴	尾崎 智洋	勝野 初紀	上條 彩星	河端 悠平	草間 拓斗	輿水 将道	近藤 凛太朗	杉田 円夏	櫻井 えみ	新井 美香	雨宮 はるか	赤羽 哲征	青田 海人	丸山 秀尭	刀祢 咲穂	堀内 美里	松林 慧樹	藤澤 壮一郎	野村 彩乃	中澤 玲奈	飛田 隆児	鳥羽 南帆	白井 伶奈	小松 幸佑	小林 紗菜	木曽 唯	大蔦 杏実	太谷 妃那	牛越 香穂	舟久保 瞭	二木 誓也	藤森 美咲	中村 謙介	小林 柊哉	富田 まゆ	駿河 知佳	柴野 祐佳	坂野 愛菜	小林 菜々花	宮下 彩乃
奥島 彩葉	倉下 翔伍	小林 加代子	小林 美歩	新藤 万結	高見 葉奈	伊沢 慧	伊藤 萌	内川 萌	太田 ひかる	倉掛 真優理	草間 祐輝	小松 将也	駒村 将太郎	田内 利宗	関戸 千陽	高山 華奈	萩原 由季	花村 洋一	牧野 愛	日向 香鈴	川上 紗季	川上 真季	三浦 遥花	丸山 湧也	三沢 進祐	関戸 遼	石井 大夢	南澤 怜奈	藤森 俊平	芳賀 彩花	中原 啓貴	坪川 晴香	鰐川 佳月	吉田 瀬七	吉田 翔真	宮永 理南	三石 創太
水野 真理子	三沢 由衣	丸山 由真	丸山 裕史	樋下田 裕也																																		

本年度の入会金(終身会費)の納入状況は上記の通りです。各号に納入者のお名前を掲載しております。
本号には、平成24年4月1日から平成25年4月30日までの納入者名を掲載しました。
尚、維持年会費は、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの納入者名の掲載です。
ご協力に感謝しますと共に、厚くお礼申し上げます。
最後に、入会金(終身会費)・維持年会費未納の方には、納入のご協力を頂きます様、お願い致します。

※ゆうちょ銀行での振込みの場合

口座番号　00590-4-12388
口座名義　松商学園高等学校校友会
入会金(終身会費)　２万円

※お問い合わせは

松商学園高等学校校友会事務局
ＴＥＬ　0263-34-2724
ＦＡＸ　0263-34-0107

■平成 19 年 9 月 30 日までの納入者は 32 号に
■平成 20 年 3 月 31 日までの納入者は 33 号に
■平成 21 年 3 月 31 日までの納入者は 34 号に
■平成 22 年 3 月 31 日までの納入者は 35 号に
■平成 23 年 3 月 31 日までの納入者は 36 号に
■平成 24 年 3 月 31 日までの納入者は 37 号に
それぞれ掲載されております。

平成24年度維持年会費納入者名簿

卒業回数	氏名
35	田中壽
36	赤羽寿
37	伊藤善介
37	東冶
38	飯沼幸雄
38	布野榮一
39	赤沼淳夫
39	小山隆四
39	龍澤純一郎
40	上條敬一
40	沢谷宗市
40	須山修吉
40	洞澤満廣
41	赤羽好三
42	岩渕静守
42	等々力宣誉
42	西牧芳二郎
43A	大沼田伝
43A	小松登
43A	酒井隆司
43A	白木昭二
43A	竹内尚武
43A	中野芳昭
43A	平林高見
43A	丸山秀彦
43A	宮井昭和
43A	山下廣
43B	太田保夫
44	宮坂哲夫
45	江本辰男
45	中島清好
45	柳澤茂作
46	中野袈裟吉
46	渡邉五郎
47	古畑淳水
48	宅間利男
49	上条寿

卒業回数	氏名
49	松澤竹夫
49	宮澤陽一
50	赤穂角美
50	桜井則彦
50	前田英一郎
51	浅原久博
51	浅輪旭
51	有水庄一郎
51	今井亀利
51	上原貴
51	窪田次男
51	斉藤幸珠
51	田中豊
51	百瀬富康
51	柳沢幸夫
51	山崎弘之
52	中村修二
52	高井隆雄
52	洞澤岩雄
52	二谷一雄
52	三代澤孝
53	井ノ口忠教
53	久保田孝次郎
53	小松賢郎
53	窪田森男
53	高野弘男
53	遠藤覚之進
53	高橋清
53	西原貞一
53	宮原章夫
54	青木太一
54	浅野良長
54	腰原春郎
54	小林幸雄
54	土屋頼永
54	鳥羽真男
54	花村薫平
54	増田章隆
54	松澤廣幸
54	矢彦澤照弘
54	横山由行

卒業回数	氏名
55	小沢隆夫
55	小澤晃
55	上嶋睦
55	唐木正躬
55	佐原千鶴男
55	杉浦勝
55	立澤延公
55	腰原昌子
56	小林富陽
56	斎藤充司
56	鈴木清志
56	鈴木とし子
56	高山一栄
56	田口忠徳
56	深澤巖
56	藤沢宣夫
56	松田正
56	望月恒徳
56	渡辺務
57	足助喜生
57	上條享
57	倉田鎮郎
57	小島修
57	小林忠利
57	座間悟
57	曽根原宏和
57	手塚恵子
57	降旗秀行
57	古田憲利
57	宮澤靖直
58	大友繁人
58	小岩井豊
58	齋藤冶
58	塚原尚
58	坪田明男
58	長崎富八
58	中野博夫
58	林紀六
58	平林康子

卒業回数	氏名
58	三澤矩雄
58	百瀬清史
59	青柳一行
59	塩原清
59	杉浦利三
59	高塚久子
59	田中敏彦
59	原田功
59	宮下貴光
60	石川紘
60	岡村圭子
60	北野貴久
60	小松登行
60	神事洋
60	梨子田紘介
60	降旗洋明
60	増澤基至
60	丸谷義一
60	丸山友昭
60	水口静雄
60	南山巖
60	本山俊之
60	百瀬徳司
61	忠地昌子
61	田中常泰
61	古田吉守
61	丸山博文
61	峯村昇一
61	吉澤増穂
61	窪田史郎
61	片瀬公勇
62	白沢正勝

卒業回数	氏名
62	新保薫代
62	鈴木文雄
62	高塚征人
62	柳沢大
63	関剛
63	高橋倫彦
63	仲林英子
63	二村孝澄
63	樋口次郎
63	原和宏
63	宮坂邦寛
63	宮脇晟
64	腰原栄二
64	草間康臣
64	鎌倉太一郎
64	高橋慈夫
64	高橋忠久
64	田口敏子
64	田中昭光
64	召田義明
64	宮島治美
64	山下郷子
64	山田稔
64	横山元秀
64	笠原和子
64	北澤潤一郎
64	上條博伸
64	清澤恒彦
64	佐藤通憲
64	澤田宗雄
65	羽生田紀美子
65	茂木啓司
65	百瀬隆
65	山崎博文
65	吉澤今朝廣
65	丸山博文
65	古田吉守
65	田中常泰
65	忠地昌子
66	宮澤秀夫

卒業回数	氏名
66	中村忠明
66	小林文夫
66	小澤隆一
66	臼沢雄一
66	岩岡伸次
66	横山幸子
66	滝沢尚俊
66	長岡忠二
66	唐木森
66	保坂幸伯
66	荒井達雄
66	楠和也
66	松下達
66	山田弥生

卒業回数	氏名
66	蛯江冶夫
66	大沢利充
66	太田真由美
66	大友伸二
66	大日向暁子
66	上條正
66	川舩敏子
66	河原秀俊
66	相澤尚子
66	池澤晃司
66	輪湖明
66	太田章
66	砂原謙一
66	竹内久二
66	小山恵嗣
66	小山直子
66	永原力
66	中平寿文
66	橋倉正守
66	清水敬司
66	斉藤久美男
66	小山竜一
66	鈴木裕一
66	横山博昭
66	高山沙織
66	岩下竜也
66	中谷貴子
66	岩下功一
66	持田裕樹
66	小山鉄平
66	藤巻好道
66	中山拓也
66	渡辺真紀
66	田中誠

卒業回数	氏名
66	小松忠章
66	中野久
66	村田健治
66	山本文彦
66	吉澤稔
66	米山多鶴子
66	上條正
66	大日向暁子
66	大友伸二
66	太田真由美
66	大沢利充
66	蛯江冶夫
66	新保薫代
66	鈴木文雄
66	高塚征人
66	柳沢大
66	関剛
66	高橋倫彦
66	仲林英子
66	二村孝澄
66	樋口次郎
66	原和宏
66	宮坂邦寛
66	宮脇晟
66	永原力
66	中平寿文
66	橋倉正守
66	清水敬司
66	斉藤久美男
66	小山直子
66	小山恵嗣
66	竹内久二
66	砂原謙一
66	小林義正
66	川舩敏子
66	河原秀俊
66	相澤尚子
66	池澤晃司
66	輪湖明
66	太田章
66	高山沙織
66	岩下竜也
66	中谷貴子
66	岩下功一
66	持田裕樹
66	小山鉄平
66	藤巻好道
66	中山拓也
66	渡辺真紀
66	田中誠

卒業回数	氏名
66	小松忠章
66	中野久
66	村田健治
66	山本文彦
66	吉澤稔
66	米山多鶴子
66	上條正
66	大日向暁子
66	大友伸二
66	太田真由美
66	大沢利充
66	蛯江冶夫
66	新保薫代
66	鈴木文雄
66	高塚征人
66	柳沢大
66	関剛
66	高橋倫彦
66	仲林英子
66	二村孝澄
66	樋口次郎
66	原和宏
66	宮坂邦寛
66	宮脇晟
66	永原力
66	中平寿文
66	橋倉正守
66	清水敬司
66	斉藤久美男
66	小山直子
66	小山恵嗣
66	竹内久二
66	砂原謙一
66	小林義正
66	川舩敏子
66	河原秀俊
66	相澤尚子
66	池澤晃司
66	輪湖明
66	太田章
66	高山沙織
66	岩下竜也
66	中谷貴子
66	岩下功一
66	持田裕樹
66	小山鉄平
66	藤巻好道
66	中山拓也
66	渡辺真紀
66	田中誠

尚、ご納入の際には、維持年会費は一口2,000円（一口以上でお願いします）

今回の会報（38号）と一緒にゆうちょ銀行の払込取扱票を同封しましたのでご活用下さい。

学籍番号（会員番号）、卒業回数をご記入ください。（学籍番号は封筒の宛名欄の下にある数字です）

＊納入は平成26年３月末日までにお願い致します。

平成25年 総会

平成２５年５月１１日（土）午後５時３０分より松本東急インにおいて、平成２５年松商学園高等学校校友会総会及び懇親会が多数のご来賓と校友のご出席を頂き盛大に開催されました。平成２４年度決算・平成２５年度予算・平成２５年度事業計画につき承認されました。次のとおりご報告致します。

平成24年度決算報告書・平成25年度予算書

決算：自　平成24年4月1日・至　平成25年3月31日
予算：自　平成25年4月1日・至　平成26年3月31日

【一般会計】

収入　（単位:円）

科目	H24年度決算額	H25年度予算額
前年度繰越金	1,468,163	1,461,414
維持年会費	1,069,000	1,100,000
総会費	370,000	400,000
学年会費	150,000	−
預金利息	58	100
雑収入	297,000	300,000
終身会計繰入	4,619,970	5,000,000
合計	7,974,191	8,261,514

支出　（単位:円）

科目	H24年度決算額	H25年度予算額
総会費	640,475	700,000
会議費	352,094	350,000
会報発行費	2,444,515	2,500,000
委員会活動費	31,012	40,000
組織活動費	371,964	300,000
特活奨励金	841,000	900,000
記念品費	118,560	165,000
慶弔費	233,000	250,000
事務委託費	960,000	960,000
事務局費	116,713	150,000
通信費	133,999	150,000
旅費	−	10,000
リース料	30,345	150,000
振込手数料	38,000	40,000
印刷費	1,100	30,000
連合会負担金	−	50,000
予備費	200,000	1,516,514
次年度繰越金	1,461,414	−
合計	7,974,191	8,261,514

【終身会計】

収入　（単位:円）

科目	H24年度決算額	H25年度予算額
前年度繰越金	28,031,225	29,415,412
入会金（終身会費 在校生）	6,040,000	8,000,000
入会金（終身会費）	240,000	500,000
預金利息	84,802	50,000
合計	34,396,027	37,965,412

支出　（単位:円）

科目	H24年度決算額	H25年度予算額
一般会計へ繰出	4,619,970	5,000,000
終身会費返金	320,000	300,000
支払手数料	35,500	50,000
振込手数料	5,145	5,000
次年度繰越金	29,415,412	32,610,412
合計	34,396,027	37,965,412

生そば あるぷす 齊川　洋 （69回卒）0263-46-1471	**大和産業（株）** 青柳　保 （53回卒）03-3970-6623	**アルプス造園** 宮瀬　寛 （53回卒）0263-72-3440	**久保田容器工業(株)** 久保田孝次郎 （53回卒）0263-26-1232
(株)佐藤ボデー製作所 佐藤古寿 （65回卒）0263-25-4832	**千代田土地住宅(株)** 土橋伊久雄 （53回卒）0263-32-0906	**（有）榑木野** 吉澤麻斗 （105回卒）0263-47-4741	**鳥居プロパン** 鳥居とし子 （69回卒）0263-46-1872

平成 25 年度 事業計画

1．総務企画委員会

(1) 本会の経理及び財務に関すること
(2) 学年会費・終身会費・維持年会費に関すること
(3) 松商学園高等学校との密接な連携に関すること
(4) 松商学園高等学校キャリアサポートセンターへの協力
(5) ホームページの管理

2．組織活動委員会

(1) 学年代表幹事・支部組織に関すること
(2) 校友会のあり方懇談会の開催（直近の卒業生）
(3) スポーツ系・文科系・同好会ＯＢ会との連携
(4) 学年代表幹事は、各委員会に所属する

3．事業活動委員会

(1) 定期総会の開催
(2) 会報の発行（平成２５年１０月下旬予定）
(3) ゴルフ大会の開催（平成２５年９月７日・穂高 CC）
(4) 硬式野球部 100 年推進プロジェクトへの協力
(5) 松商祭（商業科）への協力

平成 26 年　松商学園高等学校校友会総会のご案内

期　日：平成 26 年５月 17 日（土）　　総　会：午後５時 30 分
会　場：松本東急イン　　懇親会：午後７時
（松本市深志１－３－21　電話 0263-35-3333）
当番幹事:本郷支部と卒業回数下一桁１回（61･71･81･91）の
皆様、ご協力をお願い致します。

㈱ホテル モンターニュ 濱 野 秀 次 （64 回卒）0263-35-6480	**(有)エス・エヌ** 服 部 公 威 （70 回卒）0263-35-1195	**(株)ホテルおもと** 山 本 浩 司 （70 回卒）0263-46-2385	**(株)成進社印刷** 腰 原 春 郎 （54 回卒）0263-32-2301
(株)田内工務店 田 内 光 一 （69 回卒）0263-58-2275	**(株)エイコー** 田 中 義 方 （53 回卒）0263-47-2226	**㈲小山はかり工場** 小 山 恵 嗣 （75 回卒）0263-25-3740	**(有)中平工業** 中 平 寿 文 （67 回卒）0263-47-0006
(有)丸信商会 丸 山 栄 三 （53 回卒）0263-32-4568	**㈲メガネ専門店フキ** 蕗 沢 正 紀 （59 回卒）0263-35-3289		

第81回生

卒業30周年記念式典を終えて

私たち第81回生（昭和57年3月卒業）は卒業30周年を迎え、平成25年2月3日（日）に毎年先輩方より引き継がれてきた伝統行事である記念式典を開催いたしました。

ご来賓に藤原一二理事長、花村薫平校友会長、金井貞徳学校長、当時クラス担任で恩師であります、清水博子先生、味澤和夫先生、金井貞徳先生、また、第80回生を代表して萩原和昭様、中澤和浩様、第82回生を代表して手塚貴雄様、赤羽勝巳様をお招きして、私たち第81回生を合わせた総勢１１０名の皆様にご出席いただきました。

式典では、当時の応援団長、藤沢啓太さんによる校旗入場、校歌斉唱、そして物故者黙祷を行った後、私たち同窓生から募った奨学基金１００万円を伊藤昌志実行副委員長より金井貞徳学校長へ贈呈いたしました。その後、母校と後輩への熱い思いを「伝統の鍵」に託して次年度の代表に引き継ぎました。また、硬式野球部創部１００周年記念にあたり、同窓生からの募金10万円を学校長と、同窓生で硬式野球部監督である足立修さんにお渡ししました。同窓会では終始和やかな雰囲気の中、懐かしい方々と旧友を深め、有意義な時間を過ごすことができました。私たち81回生は、母校の更なる発展を心より祈念いたしております。

最後になりましたが、こころ温まる奨学基金をお寄せくださいました同窓生、また当日駆けつけてくれた仲間たち、そして今回の記念式典の開催にあたり、大きな力を注いでくれた実行委員会の皆様に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

平成24年度校友会支部・学年会活動報告

◆支部会◆

・平成24年6月2日	66回同窓会	燦祥館
・平成24年6月16日	京浜校友会総会	アルカディア市ヶ谷
・平成24年6月23日	南信会総会	仙岳
・平成24年7月14日	島立支部総会	三の宮公民館

◆学年会◆

・平成24年10月21日	61回生同期会	松本 東急イン
・平成24年10月24日	43回生同窓会	みやま荘
・平成24年10月27日	69回生還暦同窓会	梅風閣
・平成25年2月3日	81回生卒業30周年記念式典	松本 東急イン

硬式野球部・創部100周年記念親善試合

日時：10月26日(土)　親善試合校：釜慶高校（韓国）

●開催式	8：00開始	松本市野球場
●第1試合	8：30開始	松本市野球場
●第2試合	13：30開始	松商グラウンド

一般公開
入場無料

釜慶高校は韓国トップレベルの公立高校です。当日は、多数の皆様方の応援よろしくお願い致します。
両校の交流は平成20年の12月22日よりスタートしており、5年目に入っております。
特に運動部は野球とサッカーの親善試合を行っており、本年度は野球の100周年記念で来校です。

第19回 松商学園高等学校 校友会 ゴルフ大会

平成25年9月7日(土)、第19回校友会ゴルフ大会が、穂高カントリークラブに於いて開催されました。

昨年より12名多い143名の参加をいただき、お昼近くに雨模様になってしまいましたが無事大会を執り行うことができました。

競技終了後、表彰式及び懇親会が行われ、参加者の交流を深めることができました。

表彰式では個人戦においては64回卒の湯川治宣さんが、団体戦(学年対抗)においては64回卒業の皆さんが、支部対抗は塩尻会の皆さんが優勝をはたし、久保田校友会副会長から「校友会会長杯」「松商学園理事長杯」等がそれぞれに授与されました。

また、今までに増して協賛金・協賛品(下記協賛者一覧参照)をいただき、それぞれの賞として皆様に差し上げ大変喜ばれました。協賛者の皆様方には心より感謝申し上げます。

今回は、表彰式・懇親会の最後に参加者全員と中平校友会事業活動委員長(校友会副会長)とのじゃんけんを行い、最後に残った参加者に「特別ラッキー賞」として32型のテレビを獲得できる「じゃんけん大会」もあり最後の最後まで盛り上がったゴルフ大会となりました。

次回の大会(来年度9月6日(土))もさらに充実した、又皆様と楽しめる大会を目指して参りますので、さらに大勢の校友の皆様のご参加をお待ちしております。

成績は左記の通りです

個人戦	
優勝	湯川治宣 64回
準優勝	本山俊之 60回
第3位	小松久 70回
第4位	塩原均 59回
第5位	大坪憲示 56回
第6位	浅田州宏 61回
第7位	原和宏 63回
第8位	百瀬登 64回
第9位	永原力 67回
第10位	清沢浄 64回

B・G賞	
湯川治宣	64回

団体戦(学年対抗)	
優勝	64回卒
準優勝	60回卒
第3位	61回卒

団体戦(支部対抗)	
優勝	塩尻会
準優勝	京浜校友会

H25.9.7　ゴルフ大会終了後に集まった軟式野球部の皆さん

協賛者一覧(敬称略)

- 藤原理事長
- 横山公一常務理事
- 望月宗敬常務理事
- 清水製麺所
- 穂高カントリークラブ
- (株)松本山雅
- 久保田孝次郎　53回
- 小林　文夫　66回
- 丸山　正芳　72回
- 花村校友会会長
- 青柳　保常務理事
- 高橋法人事務局長
- 穂高松商支部
- 細萱生花店
- (株)信濃グランセローズ
- 福岡　進　65回
- 児玉　妙子　68回
- 相澤　尚子　74回

あとがき

空を見上げれば、すがすがしい秋空。地上をみれば未だ実感の伴わない日本経済。東京オリンピック開催が起爆剤になれば？

皆様方にご協力頂き、年1回の会報を全校友にお届けをさせて頂きます。

また、本年度は硬式野球部100周年にあたり大変ご協力を頂き感謝を申し上げ今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

歯止めの止まらぬ少子化の流れの中、私学松商学園は向こう100年を見据えて邁進し頑張っているところです。

今後とも皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

寒暖の激しい昨今、皆様方がご健勝でありますようにご祈念申し上げます。

事業活動委員会一同

おくやみ

謹んでお悔やみ申し上げます。

平林　幹治　儀（80歳）
松商学園高校元教諭
平成二十四年十月五日
逝去されました

升田　俊秀　儀（66歳）
元高野連審判員
平成二十四年十月二十二日
逝去されました

インターネットで
松商学園高等学校校友会にアクセスできます！

●ホームページ　http://www.matsu.ac.jp/matsusho_k
●メールアドレス　kouyukai@matsusho-h.ed.jp